

鶴ヶ島市附属機関会議録

【開催概要】

会議名	令和８年度第２回南小・中学校 学校運営協議会
日時	令和８年９月８日（火曜日） １４時４０分～１６時００分
場所	南小学校 ２階 わくわくルーム
出席委員	宇津木会長、内野泰委員、大塚委員、佐藤孝委員、佐藤嘉委員、佐鳥委員、井上委員、朝生委員、三浦委員、金泉委員、藤尾委員、田中伸委員、黒川委員、高橋委員、久保田委員、丸委員、田中美委員 田中仁委員（南中校長）、中田委員（南小校長）
欠席委員	内野昌委員、廣田委員
事務局	南小学校 目黒教頭、小熊事務主任 南中学校 稲葉教頭、長村事務主査
議題	（１）第１回学校運営協議会議事録について （２）児童生徒の学力（県学調・全国学調）の結果について （３）地域とともに創る南小中一貫校の魅力
配布資料	・令和８年度第２回鶴ヶ島市立南小中学校学校運営協議会式次第 ・令和８年度第１回学校運営協議会議事録 ・南小学校 学校だより及び活動の様子、 全国学調及び県学調の分析・活用、PTA 広報、学校要覧 ・南中学校 学校だより及び活動の様子、 全国学調及び県学調の分析・活用、PTA 広報、学校要覧 ・令和８年度第３回学校運営協議会の開催について（通知） ・南小学校 令和８年度運動会について（ご案内） ・南中学校 合唱祭の開催について（ご案内）
公開・非公開	公開
傍聴人数	０人
会議要旨	（１）第１回学校運営協議会議事録について ・前回の議事録と要点について確認した。 （２）児童生徒の学力（県学調・全国学調）の結果について ・南小・中それぞれの教頭が、各調査結果の課題や良かった点について報告した。 （３）地域とともに創る南小中一貫校の魅力 ・前年度の成果も振り返りながら、意見交換した。

【議事概要】

1. 開会のことば及びあいさつ

<会長>

- ・悪天候による被害が続く。これからはボランティア活動や避難訓練が重要となってくる。
- ・今日は学力調査の結果報告と、小中一貫校の魅力づくりについて意見交換がしたい。

<南小校長>

- ・夏の間も収穫祭やパトロールなど、地域の方々の見守りのおかげで子ども達は安全に過ごすことができた。ありがとうございました。
- ・地域の方々にあたたかく見守ってもらうことが、子ども達の励みになる。

2. 報告（１）学校（児童・生徒）の様子

<南小教頭>

南小中合同引渡訓練

2年図書館見学

6年校外学習（国会議事堂・キッザニア）

5年自然体験学習（長瀬）

3年市役所見学

手縫いボランティア

鶴っ子サマースクール

性教育の出前授業

<南中教頭>

体育祭

中間テスト

学校総合体育大会（この大会を最後にサッカー一部が廃部した）

サザン地域避難所運営訓練

生徒総会

吹奏楽部 西部地区研究発表会、埼玉県コンクール

職場体験

高校説明会、進路説明会

非行防止教室

太田ヶ谷盆踊り大会（ボランティア23名参加）

P T A ペンキ塗り・雑巾縫い

文化祭

報告（２）地域学校保健委員会について

<会長>

- ・視力1.0未満の子が中学校で半分以上、小学校でも4分の1近くいた。
- ・体力テストでは、小学校の反復横跳びとシャトルランが全国平均より低かった。
- ・栄養教諭からは、バランスの取れた朝食の習慣化について話があった。

議題（１）

第１回学校運営協議会議事録について

<会長>

今回は、学校教育目標と学校経営方針を承認した。ご確認ください。

議題（２）

児童生徒の学力（県学調・全国学調）の結果について

<南小教頭>

○全国学力調査について

- ・国語では「話すこと・聞くこと」が全国平均より１０％以上低かった。
- ・「読むこと」は全国平均より高かった。
- ・算数では、すべての計算の基本となる「数と計算」ができていない。基礎基本を繰り返し取り組んでいきたい。

○県学力調査について

- ・５年…国語の伸び率が低い。
「プランニング方略」が課題。自主学習や見通しを意識させたい。
- ・６年…算数は県平均よりよくできていた。
「努力調整方略（ねばり強さ）」が低かった。
国語はかなり低かったが、「話す・聞く・書くこと」「思考表現」にはとても伸びを感じた。
- ・４年…算数の「データの活用」が県平均より高かった。
- ・２３時以降もテレビを見ている６年生が１２．７％いるのが大きな課題。
寝る時間も遅くなっている。
- ・全体を通して…結果に一貫した特徴がなく、学年によって異なる対応が必要。

<南中教頭>

○全国学力調査について

- ・国語、数学は全国平均よりも低い、英語は高い項目がいくつかあった。
- ・「困りごとを学校にいる大人に相談できますか」の回答が低かった。
関係づくりを改善していきたい。

○県学力調査について

- ・２年、３年どちらも県の伸びを上回っていた。
- ・３年は学力が上がってきている。英語はほぼ県平均を上回っている。
- ・学年が上がるごとに学力も上がってきていることが読み取れる。
- ・中学校でも、学年が上がるごとに寝る時間が遅くなっている。
- ・２学期は整理整頓、掃除を課題として取り組んでいきたい。

<委員>

小5の国語ではレベル2（低い層）が多く、4年からの伸び率も低い。
底上げが必要ではと心配している。

<南小教頭>

早急に対応したいと考えている。
昨年から伸びてはいるが、伸び率が低いまま。

議題（3）

地域とともに創る南小中一貫校の魅力

<会長>

昨年度の第4回運営協議会を振り返りながら、思いついたこと、気になったことを挙げてほしい。

○会長がスライド資料をもとに、第4回の熟議の概要（これまでの協議会での活動、ボランティアに参加した中学生の感想、南小中学校区の特徴、続けていきたい地域の行事など）について改めて説明した。

<会長>

他市町村、他校を経験した先生方はどう思うか？

<南中校長>

- ・南には大人があたたかく見守る地域行事が多く、明らかに他市町村とは違う強いつながりを感じる。
- ・中学生が働く姿を見た子どもが大きくなることにより「あこがれの連鎖」が生まれている。地域の中で働くことが生きがいな子が自然に育っている。
- ・キャッチフレーズをつけるなら【子ども達の「やってみたい」と大人達の「見守りたい」が心地よく重なる南小中学校区】。

<会長>

子をもつ親としては実感があるか？

<委員>

- ・色々な場面でこの地域のありがたみを感じている。
- ・学校で学んだ知識を地域で発揮して知恵を得ることが大事であり、南小中はそれができている。そういった機会を残していきたい。

<委員>

中2の子どもや周りの子達がみんなボランティアに参加したいと言っている。

「ボランティア＝面倒くさい」という印象がなく、参加したい雰囲気が作られている。

<委員>

親が子から目を離していても、上の子の同級生が声をかけてくれるので安心。
子ども本人も楽しいと言っている。他の学年の子どもも優しく声をかけてくれるので助かる。

<会長>

土地や畑の活用の面からはどうか？

<委員>

さつまいもの収穫体験などを行っている。
他の地域の人から「南は農地があって人がいて、農作業ができるのはいいよね」と言われる。

<会長>

先端技術の面からはどうか？

<委員>

ゲストティーチャーや見学はあるか？

<南小校長>

村田製作所からゲストティーチャーをお呼びして、オルゴール作りを実施した。
なるべく地域の企業から呼ぶようにしている。

<委員>

- ・総合の授業の成果などを地域に見ていただく機会があるとよい。
- ・運営協議会への参加率の高さ、気さくに話せる雰囲気は他になかなかない。

<会長>

自治体から見るとどうか。

<委員>

- ・長い歴史の中で荒れていた時期もあったこと、そこから色々苦労してここまできたことを知ってほしい。
- ・バランスのよい地形だと思う。

<委員>

- ・自治体に入る人が少なくなっている。特に保護者世代の加入が少ない。
子ども達にとってはボランティアやお祭りに来ることで地域とのつながりを作れる。地域とのつながりについて考えるきっかけとして一つの役割を果たしている。

<委員>

その時代に合ったやり方を模索しながら長く続けていくという視点で、子ども達と関わっていくことが大事。

<委員>

市内で南だけが小・中学校の合併であり、ハードウェア面（特別教室や机の高さ、職員室など）が不安なままここまでの。

西・鶴中の合併をふまえた来年度以降でもいいので、市教委の考えを聞いて、不安感を取り除きたい。

南のいい状態を維持するためにはどのような合併が必要か、議論していきたい。新しく建設するとしてもあと5年間で間に合うのか？予算は組めているのか？

<委員>

限られた土地の中で合併するには、小学と中学の違いを包括した施設づくりが必要。そのためにも、教育方針についても討議する必要がある。

<会長>

我々も関心をもちながら、話を少しずつつめていきたい。

連絡

各団体から 今後の予定

○今後の予定

- | | |
|--------------|---------------|
| ・ 次回の運営協議会 | 11月17日（火）南中学校 |
| ・ わいわいがやがや祭り | 12月 6日（日） |
| ・ 南小学校の運動会 | 10月17日（土） |
| ・ 南中学校の合唱祭 | 10月24日（土） |
| ・ 南町祭り | 9月27日（土） |